

沖芸大第 97 号
令和 8 年 5 月 15 日

各関係大学長
各関係機関長殿
各団体長

公立大学法人沖縄県立芸術大学
学長 波多野 泉
(公印省略)

教員公募について (依頼)

時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび、本学では下記要領により教員を公募いたします。つきましては、各関係各位、機関にご周知方よろしくお願い申し上げます。

記

- | | |
|-----------|--|
| 1 職名・人員 | 教授又は准教授 1名 |
| 2 専門分野 | 民族音楽学、民俗芸能論 (ただし日本・沖縄を対象としたもの) |
| 3 所属 | 芸術文化研究所 |
| 4 担当部門・科目 | 伝統芸能部門
本学の芸術文化研究所は芸術文化学部門、伝統工芸部門、伝統芸能部門の3部門で構成されている。伝統芸能部門は、沖縄各地の民俗芸能 (民俗行事・祭祀も含む) および琉球沖縄の古典芸能 (音楽、舞踊、演劇) に関する調査研究及び公開講座等を担当する。
担当科目
学部科目 : (全学教育センター) 沖縄学
修士科目 : (大学院音楽芸術研究科) 民俗芸能論研究・課題演習・演習 I・II |
| 5 応募資格 | 次の各号を満たすもの
(1) 博士の学位を有する者または同等の教育研究の業績を有する者、もしくは専攻分野について特に優れた知識及び経験を有する者
(2) 上記の部門の業務・科目を担当できる者 |

	(3)採用後は沖縄県内に居住できる者
6 採用予定日	令和9年4月1日
7 提出書類	(1)履歴書（第1号様式。E-mailアドレスなど確実に連絡の取ることのできる方法を明記すること。） (2)研究芸術活動業績書（第2号様式） (3)教育校務活動業績（第3号様式） (4)社会活動業績書（第4号様式） (5)自薦者（第5号様式） (6)主な業績（著書、論文の写し等）5点以内 ※上記所定様式（第1～5号様式）については、本学ウェブサイトからダウンロードして使用すること。 大学ウェブサイト：「教員採用情報」 https://www.okikei.ac.jp/employment/employment-index.html 教員の新規採用にかかる提出類の様式（履歴等）「教員用」 (7)提出資料は原則として返却しない。返却希望の場合は返送先を記入し送料分の切手を貼付した封筒等を同封すること。 ※すべての資料に必ず氏名を記入すること。
8 応募締切日	令和8年6月30日（火）郵送必着
9 選考方法	第一次審査：書類選考 第二次審査：面接（模擬公開講座を含む場合がある。）8月を予定。 ※選考に係わる旅費等の経費は応募者の負担とする。
10 選考結果	採否は令和8年11月末をめどに本人に通知する。
11 就業場所	（雇入れ直後）首里金城キャンパス（変更の範囲）変更なし
12 就業時間	8時30分～17時15分 （1日7時間45分勤務したものとみなす裁量労働制を適用）
13 休憩時間	12時00分～13時00分
14 休日等	土日、祝日、沖縄県の休日（6月23日）及び年末年始（12月29日～1月3日）
15 月給	371,500円～560,500円（経歴により異なる） ※その他、通勤手当、扶養手当、住居手当、期末手当、勤勉手当等
16 加入保険	雇用保険、厚生年金・健康保険（公立学校共済組合）、公災
17 教員住宅制度	なし
18 受動喫煙対策	あり（敷地内禁）
19 応募書類の提出先	〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町1丁目4番地 沖縄県立芸術大学 総務課 宛て （郵便書留とし、封筒に「芸術文化研究所教員応募書類在中」と朱

- きのこと)
- 20 問合せ先 沖縄県立芸術大学事務局総務課 (担当: 大城、武田)
Tel 098-882-5080 メールアドレス general@okigei.ac.jp
- 21 備考 (1) 研究科における指導経験を有すること。
(2) 公開講座等、芸術文化研究所の地域貢献事業に積極的に関わる者を求める
(3) 大学院音楽芸術研究科 (修士課程) を兼担する。
(4) 大学院後期博士課程を兼担することがある。
(5) 音楽学部において沖縄文化に関する授業を担当することがある。
(6) 本学の定年は 65 歳である。
(7) 本学は、女性研究者の積極的な応募を歓迎する。本公募では、男女雇用機会均等法第 8 条 (女性労働者に係る措置に関する特例) に基づき、業績及び人物評価等の審査結果が同等と認められる場合には、女性を優先して採用する。